



浜松市津波防災地域づくり推進計画（平成 26 年 4 月策定）

津波防災地域づくり推進計画とは、津波から市民の生命、財産及び産業基盤を守り、安心して暮らすことのできる魅力あるまちを目指すため、ハード・ソフト施策を組み合わせた津波防災地域づくりの総合ビジョンを示す計画（30年間）である。

当面・中期（10年程度）の減災目標

第4次地震被害想定において津波が要因となる犠牲者を、今後10年間で約9割減少を目指す
約16,000人 ⇒ 約2,000人

平成 23-26 年度 主な津波対策整備状況

予算年度	津波避難マウンド	津波避難タワー	屋上避難施設	屋上避難施設	屋上避難施設	津波避難ビル	津波監視カメラ	通信	防潮堤
H23~H25	2 箇所 遠州灘海浜公園 (1 箇所) 五島地区 (1 箇所)	9 基 舞阪町 (6 基) 馬郡町 (1 基) 法枝町 (1 基) 三新町 (1 基)	小中学校 12 校 (18 棟) 舞阪小, 砂丘小, 白脇小, 篠原小, 篠原中, 可美小, 可美中, 新津小, 新津中, 江南中, 東陽中, 河輪小	公共施設 4 棟 西・南区役所 (2 棟) 旧遠州浜小 (1 棟) 西消防署 (1 棟)	市営住宅 6 棟 遠州浜団地 (2 棟) 中田島団地 (3 棟) 第3吹上団地 (1 棟)	259 棟	5 基 舞阪協働センター (1 基) 今切団地 (1 基) 西部清掃 (1 基) 南部清掃 (2 基)	同報無線 17 基増設	阿蔵山土砂確保 (試験施工 2 箇所)
H26	調査・設計 弁天島公園 1 箇所	機能強化 収納ボックス	公共施設の機能強化 階段蓄光テープ 非常用キーボックス	—	—	—	機能強化 通信・電源バックアップ 4 基	機能強化 衛星携帯電話 47 基	阿蔵山土砂確保 (米津町~篠原町 5km)
避難面積	H26. 12 月 1 日時点 104, 803 m ²								